

株式会社大泉製作所の第三者割当増資引き受けのお知らせ

株式会社経営共創基盤(代表取締役CEO: 富山和彦、以下「IGPI」)は、サーミスタを用いた温度センサを開発・製造する株式会社大泉製作所(東京証券取引所マザーズ 証券コード 6618、代表取締役社長: 久保田達夫、以下「大泉製作所」)の実施する第三者割当増資の引き受けを行うことを決定いたしました。

大泉製作所は、自動車向けおよびエアコン・冷蔵庫等の家電製品向けのサーミスタを用いた温度センサを開発・製造しています。特に自動車用温度センサ市場では世界トップクラスのシェアを誇り、国内及びアジア市場を中心に大泉製作所の製品は業界に幅広く浸透しております。また、エアコン等家電向けの温度センサ市場でも国内トップクラスのシェアを誇っています。

IGPIは、本年より、大泉製作所の中期事業戦略に定める「成長戦略」及び「改革」の一層の推進に向け、IGPIの得意とする経営管理の精緻化・迅速化を行うとともに、ものづくり戦略カンパニーによる製品原価の見える化、生産計画・資材調達等における業務プロセスの改善等全社的な支援を行っています。今回の第三者割当増資によりIGPIは大泉製作所とリスクを共有することにより強固な協力関係を構築し、大泉製作所の企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

【大泉製作所概要】

本社所在地： 埼玉県狭山市新狭山一丁目11番4号
主な事業内容： サーミスタを用いた温度センサの開発・製造
設立年月日： 1944年3月
資本金： 863百万円(2015年6月末日)
従業員数： 連結 1,612名／単体 160名(2015年6月末日)
代表者： 代表取締役 久保田達夫
会社HP：<http://www.ohizumi-mfg.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社経営共創基盤 田矢 / 豊田
TEL: 03- 4562-1111